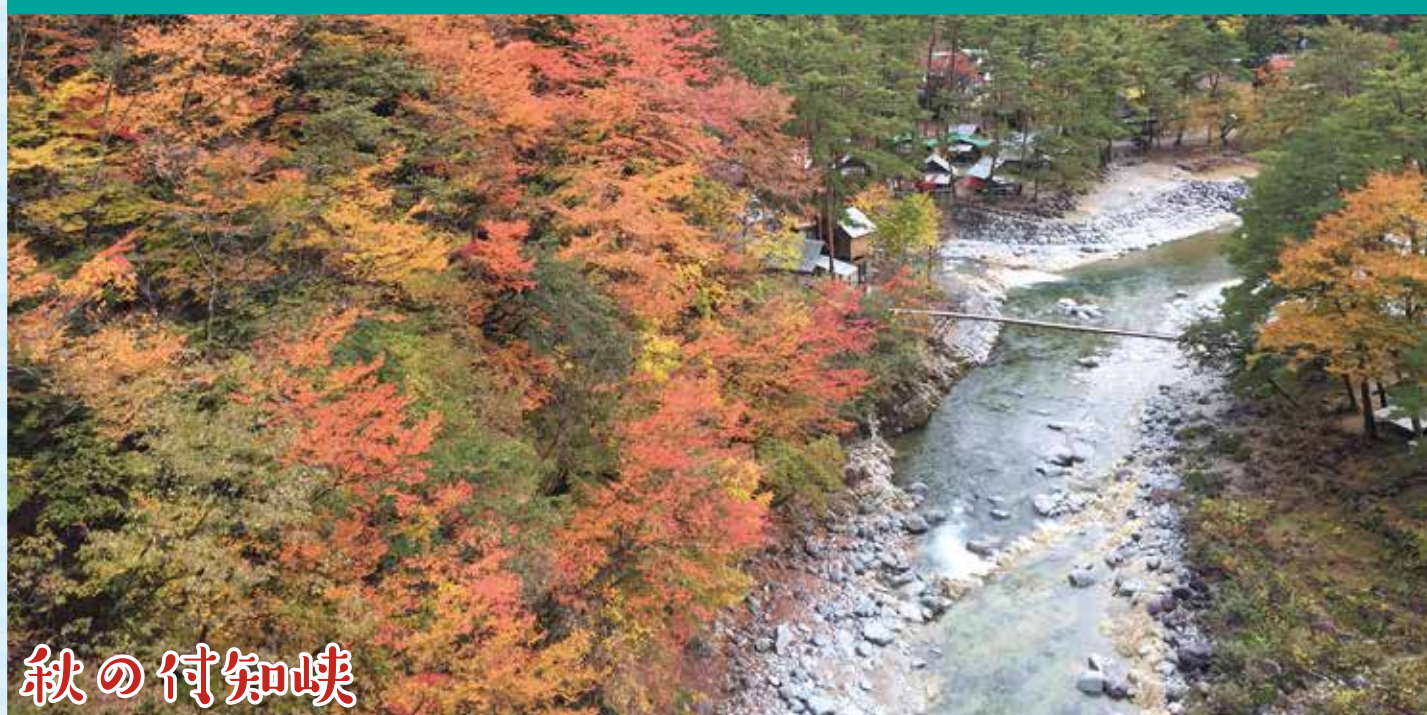


なかつがわ



令和3年 中津川市議会 9月定例会

市の花 サラサドウダン



秋の付知峡



付知峡高樽の滝



付知町伝統の翁舞



付知狭倉屋温泉



道の駅 花街道付知

目次

- 議案・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・②
- 国へ提出した意見書・・・・・・・・・・・・④
- 予算決算委員会報告・・・・・・・・・・・・⑤
- 令和2年度決算認定・・・・・・・・・・・・⑦
- 常任委員会報告・・・・・・・・・・・・・・⑩
- 特別委員会報告・・・・・・・・・・・・・・⑪
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑫
- 市民と議会の対話集会（予定）・・・・⑮
- 編集後記他・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑯

トピックス

- 発刊30号記念 全ページカラー刷り**
- 中津川市議会の意見書 (P.4)**
 (コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書)
 (中国政府による新疆ウイグル自治区等における深刻な人権侵害等に対し非難及び抗議することを求める意見書)
- 災害対策 (P.6)**
 令和3年7月、8月の中津川市の大雨災害 665件
 補正予算 12億3,789万円
- 令和2年度の決算認定 (P.7)**
 令和2年度の主要事業の実績の説明を受け決算認定を行いました。
 健全化判断比率・資金不足比率の報告を受けました。
 実質公債費比率 7.7% (前年比 ▲1.5%)

9月定例会では、報告（専決処分の承認）1件、条例3件、人事12件、その他10件、補正予算4件の合計30件の議案を原案ごと可決し、議員提案の条例1件、意見書2件の議案を可決しました。さらに会期を延長し、令和2年度決算に関する認定8件、補正予算1件の合計9議案を原案どおり可決しました。

専決処分の承認〔補正予算〕

（全会一致）

令和3年度中津川市病院事業会計補正予算について、新型コロナウイルス感染症対策のための医療機器を購入了したものです。

中津川市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

（全会一致）

小倉忠雄さんが令和3年9月30日をもって辞任されるので、横井晃さん
を新たに選任するものです。



横井 晃さん

中津川市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

曾我能昌さんの任期が令和3年9

月30日で満了となりますので、引き続き選任するものです。



曾我能昌さん

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

（全会一致）

上田さよさん、早川管子さん、林和子さん、梅田時江さん、安彦美智子さん、早川久雄さん、国枝泰禎さん、田中恵子さん、岡村泰禎さん、島田千寿さんを新たに推薦するものです。



上田さよさん



早川管子さん



田中恵子さん 国枝泰禎さん 安彦美智子さん 林和子さん
島田千寿さん 保方多津美さん 早川久雄さん 梅田時江さん

中津川市個人情報保護条例及び中津川市手数料条例の一部改正について

（賛成多数）

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正するものです。

中津川市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について

（賛成多数）

申請者の負担を軽くすることを目的として、重度心身障害者並びにひとり親家庭等の医療費の助成に関する事務について個人番号の利用を可能とするため、また、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い改正するものです。

中津川市職員の服務の宣誓に関する条例等の一部改正について

（全会一致）

中津川市議会委員会条例及び中津川市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について

（全会一致）

押印等の見直しを推進するなど、行政手続を簡素化することにより市民の負担を軽くし、利便性を高めるため改正するものです。

議案の詳細はこちら！



財産の取得について

（全会一致）

- ・財産の種類 スクールバス（中型）2台
- ・契約の方法 指名競争入札
- ・契約金額 2874万円
- ・契約の相手方 いすゞ自動車中部株東濃支店 恵那サービスセンター（恵那市）

訴えの提起について

（全会一致）

市が支払った土地代金等の返還を求める訴えを提起するものです。

- ・事件名 土地代金等不当利得返還請求事件

中津川市過疎地域持続的発展計画について

（全会一致）

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づき、中津川市過疎地域持続的発展計画を策定するものです。

- ・計画区域 旧山口村、旧坂下町の区域

・計画期間 令和3年度から令和7年度まで

令和2年度中津川市水道事業会計資本剰余金の処分について

（全会一致）

令和2年度に中津川市実戸地内の旧沈砂池用地を売却したため、その土地の財源として資本剰余金の工事負担金に計上されていた金額を処分することについて議会の議決を求めるものです。

- ・処分額 85万3572円

工事請負契約の締結について

（全会一致）

（仮称）中津川市立新ふくおか小学校の建築主体工事の請負契約を締結するものです。

- ・契約の方法 公募型指名競争入札
- ・契約金額 16億6210万円
- ・契約の相手方 中島・岡山特定建設工事共同企業体

- ・代表構成員 (株)中島工務店(中津川市)
- ・構成員 (株)岡山工務店(中津川市)

（仮称）中津川市立新ふくおか小学校の電気設備工事の請負契約を締結するものです。

- ・契約の方法 指名競争入札
- ・契約金額 2億720万円
- ・契約の相手方 ミリオン電工(株) (中津川市)

（仮称）中津川市立新ふくおか小学校の機械設備工事の請負契約を締結するものです。

- ・契約の方法 指名競争入札
- ・契約金額 3億4100万円
- ・契約の相手方 ミリオン電工(株) (中津川市)

工事請負契約の締結について

（全会一致）

（仮称）市民交流プラザの建築主体工事の請負契約を締結するものです。

- ・契約の方法 公募型指名競争入札
- ・契約金額 16億5605万円
- ・契約の相手方 吉川・宮島・岡山特定建設工事共同企業体

（仮称）市民交流プラザの電気設備工事の請負契約を締結するものです。

- ・代表構成員 (株)吉川工務店(中津川市)
- ・構成員 宮島建設(株)(中津川市) (株)岡山工務店(中津川市)

（仮称）市民交流プラザの機械設備工事の請負契約を締結するものです。

- ・契約の方法 指名競争入札
- ・契約金額 2億9256万9200円
- ・契約の相手方 石原電機工業(株) (中津川市)

- ・契約の方法 指名競争入札
- ・契約金額 3億4144万円
- ・契約の相手方 五十嵐工業(株)(中津川市)

令和3年度 9月補正予算等の概要 総額 273,430万円



8月5日専決 新型コロナウイルス感染症対策事業 合計 2,759万円 (病院事業会計)
県の補助金を活用し、新型コロナウイルス感染症治療に必要な医療機器を購入

編成方針

新型コロナウイルス感染症対策、緊急対応が必要な事業を中心に編成。

初日議決 7月豪雨被災施設等復旧事業・・・合計 6,826万円

新型コロナウイルス感染症対策・・・合計 60,328万円

【主な事業】

■ワクチンの接種体制を整備	52,716千円
■スーパープレミアム付商品券を販売	432,908千円
■事業者の「新しい生活様式」対応への補助	52,595千円
■観光施設のトイレを洋式化	26,000千円
■公共施設トイレ自動水栓化	20,600千円

国・県補助金等を活用しての事業実施・・・合計 5,066万円

【主な事業】

■清和寮に非常用発電設備を設置	11,792千円
■認知症グループホーム等への補助金	35,802千円

寄附金を財源としての備品購入等・・・合計 30,200万円

■災害対策備品を購入	1,000千円
■小・中学校、保育園の図書等を購入	1,000千円
■ふるさと納税の基金積立	300,000千円

緊急対応が必要な事業・・・・・・・・合計 17,091万円

【主な事業】

■明知鉄道線の事業継続への支援金	3,372千円
■東濃歌舞伎大会を開催	2,200千円
■福岡保育園の暖房設備を改修	6,491千円
■ふるさと納税ポータルサイトを追加	143,345千円
■通学路の危険箇所の対策工事を実施	11,000千円

過年度精算・・・・・・・・合計 34,197万円

令和2年度の実績が確定したため、
国庫支出金、県支出金等を精算します。

補正予算追加(最終日)・・・・・・・・合計 116,964万円

■8月の豪雨・雷により被災した復旧事業



▲中津川市民病院



▲老人ホーム清和寮



▲11月13日発売のプレミアム商品券

ふるさと納税返礼品
ランキング

(令和3年10月1日現在)

1 栗きんとん

2 飛騨牛

3 栗

補正予算・令和2年度
決算認定の資料は
こちらから→



コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

新型コロナウイルス感染症のまん延により、地域経済にも大きな影響が及び、地方財政は来年度においても、引き続き、巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体では、コロナ禍への対応はもとより、地域の防災・減災、雇用の確保、地球温暖化対策などの喫緊の課題に迫られているほか、医療介護、子育てをはじめとした社会保障関係経費や公共施設の老朽化対策費など将来に向け増嵩する財政需要に見合う財源が求められる。

その財源確保のため、地方税制の充実確保が強く望まれる。

よって、国においては、令和4年度地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

- 1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が毎年度増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なし寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。
- 2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じた措置は、本来国庫補助金などにより国の責任において対応すべきものである。よって、現行の特例措置は今限りとし、期限の到来をもって確実に終了すること。
- 3 令和3年度税制改正において土地に係る固定資産税について講じた、課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとする。
- 4 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。
- 5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年8月27日

中津川市議会

上記意見書は、次の宛先に送付しました。

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 内閣官房長官 総務大臣 財務大臣 経済産業大臣 経済再生担当大臣

中国政府による新疆ウイグル自治区等における深刻な人権侵害等に対し 非難及び抗議することを求める意見書

近年、新疆ウイグル自治区、チベット、南モンゴル、香港等における中国政府による信教の自由への侵害や大規模な恣意的拘留をはじめとする深刻な人権侵害が引き起こされ、国際社会に大きな衝撃を与えている。

この事態に対し、弾圧を受けている人々からは、国際社会に支援を求める多くの声が上がっており、それらの声に対する支援を打ち出す法整備を進める国も出てくるなど、国際社会においてもこれに応えようとする動きが広がっているところである。

日本政府においては、国際社会の共通認識として、それぞれの民族の文化・伝統・自治を尊重しつつ、自由・民主主義・法の支配といった基本的な価値観を踏まえ、中国政府の深刻な人権侵害に象徴される力による行為を国際社会に対する脅威と認識し、これらの行為を国際社会が納得するような形で直ちに中止するよう強く求める必要がある。

よって、本市議会は国会及び政府に対し、中国政府による新疆ウイグル自治区等における深刻な人権侵害等の全容を把握するための調査を行うとともに、国際社会と連携し、中国政府による深刻な人権侵害等に対し、強く非難及び抗議することを要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年9月22日

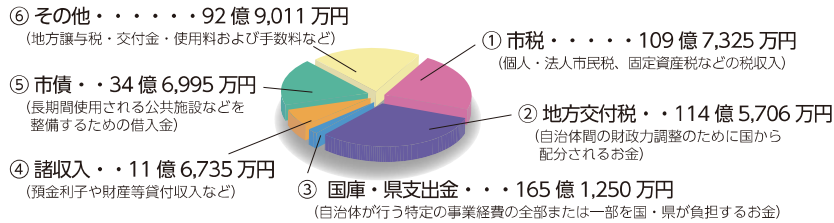
中津川市議会

上記意見書は、次の宛先に送付しました。

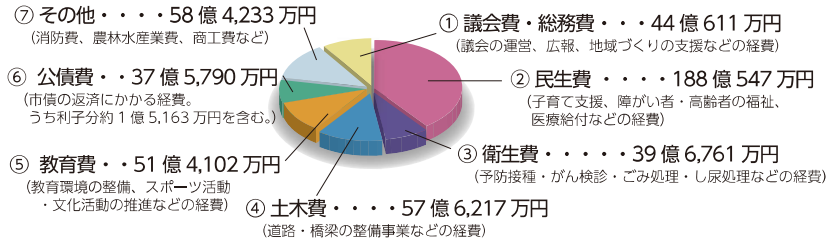
衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 法務大臣 外務大臣 内閣官房長官

令和2年度決算を認定

一般会計歳入 528億7,022万円



一般会計歳出 476億8,261万円



健全化判断比率・資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定に基づき、健全化判断比率・資金不足比率を公表するもので、中津川市の財政は健全かどうかを早期健全化基準と比較して判断します。また、特別会計・企業会計は資金不足比率を経営健全化基準と比較して判断します。

年度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
令和2年度	発生していません	発生していません	7.7	発生していません
早期健全化基準	12.13	17.13	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	基準なし
令和元年度	発生していません	発生していません	9.2	5.8
平成30年度	発生していません	発生していません	10.6	6.4

※令和2年度一般会計決算における各比率は、全て早期健全化基準を下回っています。実質公債費比率は7.7%、R元年度の比率9.2%と比較して1.5ポイント下がりました。主な要因は、一般会計の元利償還金を平成29年度と比較して5.3億円、公営企業会計の準元利償還金を6.4億円削減できたことによるものです。

※特別会計・企業会計とも資金不足は生じていないため、資金不足比率はなく、健全といえます。

(注)下水道事業会計、農業集落排水事業会計、特定環境保全公共下水道事業会計及び個別排水処理事業会計は、令和2年度から地方公営企業法を適用し企業会計となったため、4つの会計を統合し下水道事業会計に移行しています。

各会計の決算額 (単位:千円)

会計名	令和2年度決算額	令和元年度決算額	増減額
一般会計	47,682,614	39,578,985	8,103,629
国民健康保険事業会計(直診)	232,870	287,369	△54,499
国民健康保険事業会計(事業勘定)	6,452,420	6,888,627	△436,207
駅前駐車場事業会計	20,002	19,805	197
下水道事業会計(注)	-	1,327,480	△1,327,480
農業集落排水事業会計(注)	-	616,209	△616,209
特定環境保全公共下水道事業会計(注)	-	1,364,161	△1,364,161
介護保険事業会計	8,243,438	8,212,124	31,314
個別排水処理事業会計(注)	-	3,423	△3,423
後期高齢者医療事業会計	1,120,777	1,005,082	115,695
水道事業会計	3,221,549	3,139,184	82,365
下水道事業会計計	5,737,261	-	5,737,261
病院事業会計	11,465,211	11,506,251	△41,040
計	84,176,142	73,948,700	10,227,442

令和3年7月・8月の 中津川の大雨災害は665件※ 建物36軒・道路関係352件・河川関係129件・農林関係148件

※災害の件数は、令和3年8月31日現在になります。

令和3年は5月に続き7月・8月にも大雨による災害が市内全域で発生しました。9月議会において7月の大雨災害復旧補正予算は初日に上程、8月の大雨災害復旧補正予算は最終日に上程され、いずれも可決されました。なお、8月大雨被害は被害箇所が多いため今後も復旧予算が計上されます。

7月の大雨災害 32件・・・復旧予算 6,826万円

【被害状況】

7月21日雷を伴う大雨の被害件数は、建物11件、道路18件、河川2件、農林1件で合計32件の被害が発生しました。落雷による防災無線の故障、県防災情報システムが不通、落雷火災で住宅、倉庫が焼失するなどの被害が発生しました。



▲県道中津川田立線の車両災害



▲市役所前の中津川



▲付知町の林道崩壊



▲蛭川の和田川沿いの市道路肩崩壊



▲市道阿木3号線の復旧現場



▲県道東野中津川線の倒木除去復旧作業

8月の豪雨災害 633件・・・復旧予算 116,964万円

地区別被害件数

中津	71件
苗木	3件
坂本	42件
落合	66件
阿木	123件
神坂	82件
山口	33件
坂下	29件
川上	44件
加子母	8件
付知	83件
福岡	39件
蛭川	10件
合計	633件

【被害状況 新中津川市として 最大の被害件数】

8月13日から降り続いた大雨で、土砂災害警戒情報、避難指示が市内全域で発令され床下浸水など建物、道路、河川、農林など広範囲にわたり633件にのぼる甚大な被害が発生しました。また、8月13日の大雨で国道19号は落合地区で約40mにわたり土砂流入と路肩が崩落し同月23日まで全面通行止めとなり、国土交通大臣、県知事などの視察がありました。現在も片側交互通行となっています。

被害別件数

建物	25件
道路	334件
河川	127件
農林	147件
合計	633件



▲国道19号 落合清水路路肩崩落現場

令和2年度 決算認定における所見

ちょっと言わせて

【建設部】

青木斧戸線も令和2年度末には50%近くまで完成となり、令和4年度完成のめどが見えて来ました。また神坂スマートインターチェンジの工事も本格的に始まりました。
リニア中央新幹線に関する道路工事も幅員が狭い区間での道路工事や橋梁などを適正に維持管理し、市民の生活への影響が最小限となるようお願いします。



▲開通が待たれる青木斧戸線（手賀野方面より）

【環境水道部】

2カ所のし尿処理施設を集約し、新施設での処理で維持管理費が削減できたことは良かったと思います。また、汚泥の資源化で、肥料として登録されたことは素晴らしい取組です。引き続き生活環境に配慮した持続可能な取り組みをお願いします。

【文化スポーツ部】

文化会館の大規模改修が終了し、利用しやすくなりました。
コロナウイルス感染症の影響で多くのイベントが中止となり、施設が使用できなくなったために、市民の文化・スポーツの取り組みの機会が減少し、残念なことではありましたが、市民生活の中で文化・スポーツの役割の重要性を再確認できました。



▲客席のイスも広くなった中津川文化会館ホール

【病院事業部】

新型コロナウイルス感染症の流行によって医療関係者の負担は非常に大きく、感謝するばかりです。入院・外来の患者数は減少していましたが、国の補助金を有効活用し、経営安定の努力がうかがえました。

また、中津川市民病院においては高度医療である心臓カテーテルアブレーション治療*の件数が大きく増え、市民の皆さんへの治療と健康に大きく寄与しています。身近な病院でこのような高度医療を受けることが出来る大切さを感じました。

※P16上段写真参照

【政策推進部】

新型コロナウイルス感染症などの関心の高まりを受け、閲覧件数238万3052件と対前年度比94万3723件増となりました。これは、情報発信の重要性を再認識するものと捉えます。令和3年3月のリニューアル後も、閲覧件数は増加しているようで、今後も時期を捉えて情報発信して行くことが必要です。

【総務部】

決算における実質公債費比率は7.7%で、前年と比較して1.5%下がって努力がみられました。しかし、令和3年度以降はコロナ禍の影響で厳しい財政が考えられますが、引き続き健全財政により数値を抑えるよう努めていただきたいです。

令和2年度は、13施設を統廃合、53件の市有地売却の実績ができました。将来にわたる財政負担の軽減と自主財源の確保、施設の再編成及び維持管理費の削減が大切です。引き続きマスタープランに沿って努力されることを望みます。

【定住推進部】

コロナ禍にあっても移住者数に大きな減少がなく、特に東京圏からの移住支援事業では、県内トップの実績を取めるなど、市の魅力PRと多様な移住支援策の効果が表れていると思われます。今後はさらなる移住者の獲得と移住定住の受け皿となる、各地域づくり事業への支援も期待します。

令和2年度 決算認定における所見

ちょっと言わせて

【消防本部】

災害や事故が多様化と大規模化していく傾向です。消防を取り巻く環境の変化に的確な対応と経川分団の器具庫統合など経費の削減と消防力の強化に実績が見られました。市民が安全で安心して暮らすことのできるまちづくりには消防行政の充実が不可欠です。引き続き消防力の充実と強化を望みます。

【農林部】

集落営農法人数の令和4年度末の目標11法人に対し、当年度末で累計10法人です。あと少しで達成です。達成を期待します。

新規就農者10人と後継就農者1人が離農されることなく営農定着につながったことは努力の成果だと思います。引き続き営農に対し不安をとり除ける支援をお願いします。

【教育委員会】

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、休校等があり教育現場もたいへん厳しい状況でした。子どもの学力向上や自立援助等の事業、幼稚園・保育園の環境整備は停滞することなく進んでおり安心しました。また、タブレットを1人につき1台配布し、GIGAスクール構想への対応も始まりました。本格的な取り組みは令和3年度となります。新型コロナウイルス感染症がまん延する中、オンライン授業などでの有効活用が期待されます。



▲タブレットを活用しての授業風景

【商工観光部】

市内高校新卒者の市内企業就職率が目標41%に対し42.6%と素晴らしい結果です。引き続き高校生の皆さんにわかりやすい支援をよろしくお願いします。

商工団体と連携し市内事業者へ各種支援を図り、雇用の創出と事業継続に寄与できたことは素晴らしいと思います。引き続き事業者に寄り添った支援をお願いします。

【市民福祉部】

コロナウイルス感染症対策の最前線で市民の命と健康を守って、奮闘されたことに感謝いたします。高齢者・障がい者・子どもや市民の命・くらしを守るため、多くの事業をサポートされています。今回のコロナ禍の下でとりわけケア労働者の役割の重要性が浮き彫りになりました。今後、処遇改善も含め、ケア労働者が働きやすい環境づくりに取り組む必要があると思います。

【リニア都市政策部】

リニア中央新幹線に関する道路網整備のための工事が進み始めています。今後も市民への影響には十分留意しながら、遅延が財政面への影響とならないよう円滑な進捗管理をお願いします。

東京大学との共同連携による次世代交通研究事業は、リニア中央新幹線岐阜県駅と中心市街地を結ぶだけでなく、地域維持のための交通手段確保にも効果があると考えられます。さらに研究を重ね、地域でのメリットにつながる成果が出るようにお願いします。

【市長公室】

未来のためのまちづくりは、市役所職員の資質が大切です。総合計画で定めた将来都市像「かがやく人々、やすらげる自然、活気あふれる中津川」の実現のため、市政の主役である市民と協働してまちづくりに取り組み、市民に寄り添っていける職員の育成を実施してきました。引き続き充実した人材の育成を望みます。

常任委員会報告

◆総務企画委員会 7月19日 〔所管事務調査〕(定住推進部)

○移住定住の現状と課題について

移住定住の現状と課題について調査しました。

現状・課題

中津川市総合計画、中期事業実施計画及びまちひとしごと創生総合戦略の目標として令和4年度までに、支援制度などを利用した移住世帯数を年間140世帯、移住者数を400人にするとして取り組んでいます。多様なニーズに応えるための相談体制の充実として、ワンストップでできる窓口の検討が課題です。

今後、今任んでいる方に住み続けてもらうこと(定住)も併せて支援していきます。

委員会のまとめ

支援制度の成果を検証し、移住、定住される方にさらにきめ細かな支援を行ない、成果が得られるようお願いします。

◆文教民生委員会 8月5日 〔所管事務調査〕(文化スポーツ部)

○文化財の現状と課題について

文化財の現状と課題について調査しました。

現状・課題

収蔵・展示場所が市内21カ所にわたり、約8万点が点在しており、文化財保護員等各地域の協力者により、市史編さん室と協働作業により、資料の目録を作成し、データ化を進めています。

委員会のまとめ

今後は委員会協議会で各展示場所等の視察を含め、文化財保護員等各地域の協力者の方々の思いを聞きながら、調査・研究を重ね議論し、より良い方法を考えていきます。



▲川上(かわわうえ) 収蔵庫・展示室

◆産業建設委員会 7月14日 〔所管事務調査〕(商工観光部)

○観光の現状とアフターコロナに向けて

中津川市の観光の現状とアフターコロナに向けた取り組みを調査しました。

現状・課題

新型コロナウイルス感染症のまん延が本格化した令和2年3月以降に観光客が激減したことにより、令和元年度対比では市全体の入込客数が約40%減少しました。またインバウンドの落ち込みにより馬籠宿では約60%減少しました。

アフターコロナの持続可能な観光地づくりのため、観光協会の一体化に向けた支援や自然環境等を生かした資源の磨き上げ、広域観光連携の充実、国内外に向けた情報発信の充実・強化を重点項目として取り組みます。

委員会のまとめ

今後、委員会協議会を開催する中で、観光団体等との対話集会を実施し、改めて課題と改善策を協議し、執行部への政策提言又は申入れにつなげていきます。

特別委員会報告

◆リニア中央新幹線対策特別委員会

〔中間報告〕 7月29日

○リニア中央新幹線等に関する最近の動向について

担当部署から、リニア岐阜県駅周辺整備(土地区画整理事業)、濃飛横断自動車道、リニア関連市道整備状況、山口トンネル、第一・第二木曾川橋梁、中部車両基地、リニア岐阜県駅ガイドウェイ製作保管置場、工事用車両運行ルート、トンネル切削による発生土の対処方法などのJ-R東海関連工事の進捗状況、リニア関連工事における課題調整などについて説明を受け、質疑を行いました。

○恵那市議会・中津川市議会リニア問題懇談会の開催について

同日、当市で懇談会が開催され、両市のそれぞれの委員会の方針や取り組みについて、意見交換を行いました。

○濃飛横断道三市一村合同会議、中津川市議会・南木曾町議会リニア特別委員会合同会議について

令和3年度の会議および活動の進め方について確認しました。

◆議会改革特別委員会

〔中間報告〕 9月15日

○オンライン会議について

感染症等を想定し、令和2年度よりオンライン会議の検討を始め、協議や試行を進めてきました。さらに、オンライン会議のより良い活用を目指し、講師を招き、全議員を対象としたオンライン会議の操作に関する勉強会を実施することとしました。

また、以前より試行を重ねている議員連絡協議会でのオンライン会議の試行開催を10月11月も実施することを改めて決定しました。

○市議会の運営に対する提案書について

議会改革特別委員会で協議することとされた次の事項について協議を進めました。

- ① 一般会議(市民参加型会議)の開催について
- ② 議長・副議長選挙の際の所信表明の実施について
- ③ 常任・特別委員会のオンライン開催について
- ④ 公聴会・参考人招致の仕組みの構築について

賛否が分かれた議案の議決・認定結果

議案	会派 氏名	中津川自民クラブ										議決結果												
		鷹見 憲三	大堀 寿延	勝 彰	岡崎 隆彦	吉村 浩平	柘植 豊敏	島崎 保人	水野 賢一	吉村 孝志	長谷川 透		宮嶋 寿明	鷹見 信義	木下 律子	榎松 直子	牛田 敬一	田口 文数	糸魚川伸一	彌川 茂和	新 三浦 八郎	黒田 正一	ネ	
中津川市個人情報保護条例及び中津川市手数料条例の一部改正について		賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
中津川市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について		賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
令和2年度中津川市一般会計決算の認定について		賛	賛	賛	議長	退席	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定	
令和2年度中津川市病院事業会計決算の認定について		賛	賛	賛	議長	退席	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定	

※ 共産：日本共産党、市民ク：市民クラブ、公明：市議会公明党、無：無党派、新：新議会、ネ：市民ネット
※ 決算の認定議案に対し、吉村浩平委員は、監査委員のため自主的に退席しました。

一般質問 ここが知りたい!

一般質問は、議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求め、または質問することです。今回は9人の議員が行ないました。その中から主な質問と答弁の要旨を紹介します。

質問等の詳細につきましては、市議会ホームページの「映像配信」または「会議録」をご覧ください。

会議録はこちらから→



新型コロナウイルス緊急事態宣言下で市民の暮らしを守るために

木下 律子

新型コロナウイルスの感染爆発を封じ込めるために事業者への支援が必要で。

①スーパープレミアム商品券の活用状況はどうでしたか。
②飲食店や酒類販売業者だけでなく、すべての事業者への支援給付金制度の創設を岐阜県に要望し実現できれば、全ての事業者の営業と生活を守り、コロナ後も継続できます。自衛に気持ちよく協力できると思いますが、いかがお考えでしょうか。

答

①8月30日現在で、購入された商品券のうち92%が使用されています。
②岐阜県は、大きな経済的影響を受けている業種に対して、重点的に支援を行ってきています。また、コロナによる影響が長期化する中で、休業要請や外出自粛等の影響を受ける業種など幅広い範囲にきめ細やかな支援により、できる限りの対応を行なっていると考えます。
(商工観光部長)



第三次中津川市環境基本計画について

牛田 敬一

問

二酸化炭素を削減する方策のひとつに電動車等の次世代モビリティ(人や物の移動)の普及やデジタル社会の実現が必要と考えます。次世代モビリティ等を活用した住みやすい地域を実現しようと東京大学との共同研究を開始していますが概要と目指す姿について伺います。

答

リニアや神坂スマートインターチェンジなどの新たな高速交通網と接続する地域拠点の設計と自動運転サービスが地域での暮らしや活動をどう支援し、地域の活力を維持できるのか、といった地域の持続的在り方に関する共同研究を行っています。付知地区をモデルとして地域資源を活かした地域拠点や、道の駅等の交通拠点を自動運転で結び、人・物の輸送サービスを充実させ、住みやすい地域を実現すると共に、新たな地域の可能性を創出することを目的としています。
(理事)



雨水対策について

田口 文数

問

大雨や短時間に強い雨の頻度はさらに増加すると予測され、台風や豪雨による風水害・土砂災害発生リスクが高まっています。
①リニア事業、濃飛横断自動車道等、今後工事開発が行なわれますが、事業の実施に雨水対策排水対策は含まれていますか。
②坂本15区の星ヶ見組は、雨水排水の分流ができない地域です。排水計画を作成し、改修をしていきますか。

答

①それぞれの事業で、遵守すべき法令や設計基準に基づき、雨水対策、排水対策を含めた必要な排水設備を計画しています。また、濃飛横断自動車道の側道整備に伴い、沿線関係地域から現状を聞き取り、現場を一緒に確認し、雨水排水を取り込む計画です。
(リニア都市政策部長、建設部長)
②地域の現状を聞き取り現地を確認します。また、現在事業中である濃飛横断自動車道の整備と併せて排水計画を検討します。
(建設部長)



中津川市新公立病院改革プランの提言書について

大堀 寿延

問

中津川市新公立病院改革プラン評価委員会から提言書が提出されている中で、旧坂下病院の民営化、将来的には中津川市民病院の民営化について提言されています。
①今後旧坂下病院の民営化を中津川市の方針と決定する考えはありますか。
②令和3年2月に提出された提言書には中津川市民病院の民営化について言及されていますが、市民病院の民営化についての考えをお聞きますか。

答

①民営化については、解決しなければならぬ多くの課題がございますが、しっかりと話し合いをしながら民営化を方針として進めてまいりたいと考えています。(市長)
②令和3年度中に協議会を立ち上げ、あり方について検討を進めたいと考えております。その中で民営化についても調査検討を行い、新病院建設の議論の中で民営化の課題等を慎重に検討していきたいと考えています。
(病院事業部長)



新型コロナウイルス感染症の第5波に対する発生状況とその影響について

黒田ところ

問

全国同様、中津川市でも8月に新型コロナウイルス感染症の感染者が爆発的に増えています。そんな中、「もし妊娠中に感染したらどうしたらいいか」と不安を抱える妊婦の方もたくさんみえます。

中津川市では、妊婦さんが新型コロナウイルス感染症に感染した場合のサポートはどのような考えをしていますか。

答

現在、妊婦さんへは保健師による電話等で支援を行なっていますが、妊婦さんが感染した情報は市に寄せられていません。岐阜県では、妊婦さんが陽性と判明した場合は、原則入院となっており、退院した妊産婦について、県が岐阜県助産師会へ業務委託を行ない、寄り添い支援を行っています。市に相談が寄せられた場合は、岐阜県とともに支援を行なっています。
また、市では県内でも早い段階で妊婦さんとそのパートナーにワクチンの優先接種を開始しています。
(市民福祉部長)



コロナ感染防止対策について

鷹見 信義

問

岐阜県が新型コロナウイルスの緊急非常事態宣言地域になり、変異株コロナ対策では従来の数倍の施策が求められています。
①市民病院のコロナ用病床には、小児科コーナーはありますか。
②コロナ用病床の増床予定はありますか。
③新型コロナウイルスの感染者が確認された学校等では、教職員・児童生徒等それぞれ何%の方がPCR検査を受けられたかをお聞きします。

答

①県の管理下で病床が開設されており、具体的なことはお答えできませんが、小児の対応ができる体制は整えています。
(病院事業部長)
②県が公表していないためお答えできませんが、今後も県の要請には、可能な限り対応したいと考えています。
(病院事務部長)
③保健所の判断により、A小学校では児童12%、職員23%、B小学校では児童10%、職員5%がPCR検査を受けました。
(教育委員会事務局長)



問

市営住宅の入居要件について

糸魚川伸一

家賃の安い市営住宅は命を守る大切なセーフティーネットです。
①入居に際し現在2名の連帯保証人が必要です。それが入居の際ネットとなる必要があります。条件緩和など考えはありますか。
②市営住宅の連帯保証人について、家賃の債務保証を行う家賃保証会社などを、保証人として認めることについて見解を伺います。

答

①社会情勢等の変化により連帯保証人の確保が難しいという相談もいただいていますので、保証人に替わるような仕組みができれば、早急に取り組んでまいります。
②国土交通省に登録されている家賃債務保証法人を連帯保証人として認めている自治体がありますので、従来の方法に加えて、入居希望者の選択肢が増やせるように検討してまいります。
(リニア都市政策部長)



問

コロナ禍における若者の地元定着・移住促進について

吉村 孝志

新型コロナウイルス感染拡大から一年半が過ぎ、通常の生活が制限される中、若者の地元定着及び移住定住の状況においても、コロナ禍による変化が起きているのではないかと考えます。
コロナ禍の影響により働き方のスタイルが変わりつつあります。その状況を踏まえた移住定住施策の新たな取り組みについて伺います。

答

中津川市は、市街地エリアの利便性の高さ、働く場が高い技術力を誇る製造業やブランド力のある農林業など多様なライフスタイルの選択が可能です。自然・歴史・文化等の多様な魅力とともに今後はリニアを活かしたまちづくりを進め、二地域居住やテレワークなどができるまちとしての魅力を発信し、若者の地元定着と移住促進の強化につなげます。
また関係人口を増やし、産業振興や地域活性化を図り、総合的な魅力向上に努めます。
(定住推進部長)



中津川市における子どもへの新型コロナウイルス感染症対策について

三浦 八郎

問

学校等における新学期に向けた新型コロナウイルス感染症対策について、複数の感染者が出た場合は文部科学省のガイドラインも発表されています。
中津川市としての学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖などの基準と対応について伺います。また、保護者への影響が大きい保育園・幼稚園の対応についても伺います。

答

文部科学省の対応ガイドラインのとおり、次のように対応します。学級内で感染が広がっている可能性が高い場合は、学級閉鎖を実施します。また、学年内で感染が広がっている可能性が高い場合は、学年閉鎖を実施します。さらに、学校内で感染が広がっている可能性が高い場合は、学校全体の臨時休業を実施します。
なお、保育園では保健所の指導に従い対応し休園する場合がありますが、感染予防対策を徹底しつつ、できるだけ園を閉じないという方向で考えています。
(教育長・教育委員会事務局長)



令和3年度 市民と議会の対話集会(予定)

中津川市議会の機能を高め「市民の参加する議会」とするため、市民に対する説明責任を果たし、市民の意見を的確に把握する「市民との対話集会」を開催します。

市民との対話集会は、これまで地区毎に9カ所で開催していましたが、令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、常任委員会ごとに所管する範囲でテーマと懇談する団体等を選出し、市民の声を聴き、課題や改善策を見つける場として11月(予定)に開催します。

- 総務企画委員会 テーマ **移住定住の現状と課題について**
- 文教民生委員会 テーマ **文化財の現状と課題について**
- 産業建設委員会 テーマ **観光の現状とアフターコロナに向けて**

議会だより第30号発刊にあたって



議長 岡崎 隆彦

市民の皆さまには、日ごろより市議会に對しまして、格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

中津川市議会では、平成26年4月に施行した議会基本条例に基づき、市民の皆様には、議会の活動などをお知らせし、情報の共有、開かれた議会を目指し、同年8月1日号を創刊号として議会だよりを本会議ごとに年4回発行してきました。

そして、この度令和3年11月1日号をもって第30号を発刊することができました。思えば、私自身、編集委員として調査・研究を行ない、議員手づくりで創刊号の発刊に携わったことから大変感慨深いものがあります。

今後とも、市民の皆様には、市議会への関心を持っていただけるような見やすくわかりやすい紙面づくりを心掛けてまいります。



▲中津川市民病院での心臓カテーテルアブレーション治療の様子

カテーテルアブレーション治療とは、日本語で心筋焼灼術しんきんしょうやくじゆつといわれています。カテーテルという細い管を血管から心臓に入れて、不整脈の原因となる電気回路を遮断する治療法です。不整脈とは脈拍の異常ではなく、心臓のリズム(調律)の異常のことをいいます。中津川市民病院では、カテーテルアブレーション治療を医療機器の整備や手術スキルがある医師の着任により、令和元年度から実施しています。令和元年度12件に対し、令和2年度は171件と、治療件数を大幅に伸ばすことができました。



市の木 こうやまき

- | | |
|------------------|------|
| 本会議 | (5回) |
| 総務企画委員会 | (3回) |
| 文教民生委員会 | (2回) |
| 産業建設委員会 | (2回) |
| 予算決算委員会 | (7回) |
| 議会運営委員会 | (6回) |
| リニア中央新幹線対策特別委員会 | (1回) |
| 議会改革特別委員会(協議会含む) | (1回) |
| 全員協議会 | (1回) |
| 議員連絡協議会 | (2回) |

議会開催状況 6月29日～10月1日

- | | |
|-----------|--------------|
| 11月30日(火) | 10時 本会議(初日) |
| 12月9日(木) | 10時 一般質問 |
| 12月10日(金) | 10時 一般質問 |
| 12月14日(火) | 10時 文教民生委員会 |
| 12月15日(水) | 10時 産業建設委員会 |
| 12月16日(木) | 10時 総務企画委員会 |
| 12月17日(金) | 10時 予算決算委員会 |
| 12月23日(木) | 10時 本会議(最終日) |

令和3年12月定例会の日程

編集後記

中津川市の新型コロナウイルス感染症感染者の確認が昨年7月から今年の7月までの累計170人を大きく超え、8月ひと月で236人となるなど、感染拡大は大変なものでしたが、9月、10月と次第に落ち着きを取り戻してきました。9月末、ワクチン接種2回終了者も高齢者では約90%、全体では約65%となりました。市議会での本会議・各委員会など開催時には感染予防に配慮し、議員連絡協議会などはオンラインでの開催を試行しています。今後は治療薬の実用化など待たれますが、ワクチン接種後も今までの同様の感染予防対策で、感染拡大の防止を徹底してまいります。

中津川市議会だよりも今号で第30号となったのを記念し、全ページカラーで仕上げています。いかがでしたでしょうか。今後ますます市民の皆さまに読んでいただける議会だよりを目指してまいります。ご意見・感想などもお待ちいたしています。



▲8月27日本会議の議場にて